

# ル・ベール山の余 山行記録

## 丹波、御嶽、小金ヶ岳、（バスツアー）

年月日	2019年4月22日
天気	晴れ (16°C~25°C)
集合場所・時間	JR 芦屋川南・7時25分
参加人数	21名
歩行時間・距離	5時間00分、8.6Km
費用	4,000円

### コースタイム

JR 芦屋駅 7.30⇒篠山、御嶽（火打ち岩）登山口 9.15/9.30～クリン草群生地入り口 10.25～大岳寺跡 10.40～御嶽頂上（お昼） 11.12/11.50～大タワ 12.27/12.45～岩稜帯 13.25～小金ヶ岳 13.55/14.05～福泉寺跡 14.35～小金口登山口 15.20/15.50⇒丹南篠山 IC⇒阪急夙川駅 17.30⇒JR 芦屋駅 17.45

### 感想

桜が葉桜に変わり、いよいよ野山は花、緑に変わる季節になりました。今日は久しぶりに丹波の山に咲く「ひかげつつじ」を楽しむバスツアーです。いつもより少し早い7.25にJR 芦屋駅に21名が集まりました。バスは西宮 IC から中国道、舞鶴自動車道を走り丹南 IC を下り、篠山市街を抜け小金口に9.20到着しました。空は快晴、気温も上がり最高の登山日和になりました。

早々に体操を済ませます、コースは一般レベルで結構タフなコースでもあり、21名を2班に分け、中間地点の大タワから参加するオプションコースも設定しました。3名のオプションコース選択があり、18名が民家の横の登山口から山に入ります。すぐに丸太のキツイ階段が迎えてくれます、此処にも「コバのミツバつつじ」が咲いており、息を弾ませながら登ります、やがて体も順応し30分程で高度200m程を登りきると傾斜も緩やかになり、皆さんの足取りも快調になってきました。1.0程でクリン草群生地の入り口にきました。すぐ上の「大岳寺跡」で一休みし最後の急こう配の道に挑みます、皆さん結構な汗をかきながら、水補給もしながら30分程で、御嶽頂上まで来ました。頂上には見慣れた3名が居られびっくりです。聞くと「大タワ」の中間点から登ってきたとの事でした、御嶽頂上で少し早めのお昼を摂るうちに後続組も到着し。眺望抜群の芝生の上でゆっくりと休んだ後全員の写真を撮り、大タワへの下りにかかります途中に結構な急傾斜、厳しい階段がありました。40分程で「大タワ」に降り立ちました。

「大タワ」でゆっくり休んだ後今日のメインの小金ヶ岳登山の開始です、登山口付近は最近整備されたフィールドアスレチックの会場があります、階段を登り40分程でいよいよこの山の名物の岩稜地帯にきました。此処からの両サイドには厳しい岩の崖が連なりますが、狙いの「ひかげつつじ」この域の北斜面に見られます。何とも不思議な花ですがその色合い、形が何とも魅力的です。岩稜地帯に入ると次々と現れ、女性陣は嬌声、ため息の連続で、又写真を撮ったりと大忙し、更に花をかんざしにして少女気分を楽しみました。

小金ヶ岳頂上の眺望もよく、一休みして下りにかかりますが、この下りがまたまた大変な急降下です、木の根石を掴みながら30分程悪戦苦闘し何とか下り切り、後は福泉寺跡、谷筋を下り1H15分程で登山口の駐車場に到着しました。今日は久しぶりに一般レベルのコースで、アップダウン、岩稜地帯と厳しいところもありましたが、皆さん頑張って完歩されました。・・・万歳